

福岡医発第706号
平成18年6月26日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 横 倉 義 武
男女共同参画部会
担当理事 家 守 千鶴子



男女共同参画部会アンケート調査および設立総会について
(お願い)

拝啓 初夏の候、先生方には益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

また、常日頃御多忙の中、医師会活動に多大のご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、今年度福岡県医師会は、医師にとって働きやすい環境づくり・子育てや介護と仕事との両立などをすすめるため、「男女共同参画部会」を設立致しました。当部会は女性医師を主体として様々な活動を行っていく予定にしております。

まずは、別紙ご案内状にございますように、7月15日(土)15時よりホテルオークラ福岡にて男女共同参画部会設立総会を開催致します。特別講演として、唐澤祥人日本医師会会長にご講演いただき、また竹嶋康弘副会長もご出席の予定です。

設立にあたり、貴職に是非ご出席いただきますとともに、貴会女性医師会員の先生方に声をかけていただき、積極的に設立総会へのご出席を賜る事ができればと存じます。なお、当日は保育室も用意する予定です。お子様・お孫様連れでのご出席も可能となっております。

また6月23日付で、同封しておりますアンケートを県医師会女性医師会員(総数約1,000名)にお送りしております。今後の活動の重要な基礎資料となりますので、ぜひともご回答いただけますよう、女性医師会員の先生方に働きかけていただければ幸甚に存じます。

今後、医師の中に女性の占める割合は増えていくものと考えられますが、その中で、医療さらには医師会活動に女性医師が参加していく礎となるよう設立された部会です。趣旨をご理解いただき、ご協力の程何卒宜しくお願い申し上げます。

敬 具

小郡三井医師会より

担当理事 廣瀬真恵

福岡県医師会男女共同参画部会設立総会

と き：7月15日（土）15：00～

ところ：ホテルオークラ福岡

<総合司会> 家守 千鶴子

（福岡県医師会男女共同参画部会担当理事）

1. 開 会

2. 挨 拶（15:05～）

福岡県医師会会長 横倉 義武

3. 来賓挨拶（15:10～）

日本医師会会長 唐澤 祥人

前日本医師会女性会員懇談会委員長 保坂シゲリ

4. 報 告（15:20～）

福岡県医師会男女共同参画部会設立にあたって

福岡県医師会男女共同参画部会会長 詠田 由美

5. 講 演（15:30～）

『 徳島県医師会女性医師部会 生まれて5年目

“妹”の誕生を祝って 』

座長：福岡県医師会男女共同参画部会委員 坂本 雅子

講師：前日本医師会女性会員懇談会委員 櫻井 えつ

6. 特別講演（15:45～）

『 日本医師会の新たな道 ～国民医療の将来像～ 』

座長：福岡県医師会会長 横倉 義武

講師：日本医師会会長 唐澤 祥人

7. 謝 辞（16:15～）

福岡県医師会男女共同参画部会委員 稗田 慶子

8. 閉 会

※終了後、お隣「平安の間」にて懇親の場を設けておりますので是非ご参加下さい。

アンケート

※別紙解答用紙にご記入ください。

1. 現在のご年齢は？
1.30才以下 2.31-40才 3.41-50才 4.51-60才 5.61-70才 6.71才以上
2. ご専門の診療科目は？
1.内科 2.外科 3.小児科 4.産婦人科 5.眼科 6.耳鼻科 7.皮膚科 8.放射線科
9.精神科 10.麻酔科 11.整形外科 12.泌尿器科 13.脳外科 14.心臓外科
15.小児外科 16.その他（ ）
3. 現在の医療活動の状況は？（実態をご記入下さい）
1.週の勤務時間が40時間以上の開業医（無床あるいは有床診療所）
2.週の勤務時間が40時間未満の開業医（無床あるいは有床診療所）
3.常勤勤務医（親族のつながりのある病院）
4.常勤勤務医（親族のつながりのない病院、自ら選んだ病院）
5.常勤勤務医（親族のつながりのない病院、医局から派遣の病院）
6.パート勤務医（週20時間以内）
7.保健所などの行政勤務
8.医療に携わっていない
4. 勤務にあたっての男女差別について
1.男女差別があるとは思わない
2.男女差別があると思う（できれば具体的にご記入ください）
〔 〕
5. ご結婚の状況について
1.独身で、結婚は考えていない
2.独身だが、結婚の希望はある
3.結婚またはその予定（医療関係者）
4.結婚またはその予定（医療関係者以外）
6. 子どもさんについて
1.いるが、成人した 2.子育てまたは妊娠中 3.いない
7. 家事・育児を主にしているのは？
1.自分 2.配偶者 3.両親ないし親族 4.他人（ベビーシッターなど）
8. 当直・日直業務については、どのようにお考えですか（複数回答可）
1.男女均等なので、よほどでない限り、当直した方がよい
2.子育てなどの理由がある場合には、免除でよい
3.子育てなどで支援施設があれば、当直した方がよい
4.パートや日勤など無理のないよう、職場を変えるべき
5.その他

9. 妊娠中の後輩の女性医師にすすめるとすれば(複数回答可)
1. 休暇は最低限にして、当直も含め、仕事に全力で復帰する
 2. 休暇は最低限にして、仕事は日勤のみにする
 3. 休暇は最低限にして、パート程度の仕事を続ける
 4. 子育てを優先し、1年以上休職して後仕事に復帰する
 5. 仕事をする必要がなければ、家事に専念する
 6. その他アドバイスがあればご記入ください

[]

※ 以下、医療に携わってない方は、4ページ目の該当質問にのみお答え下さい。

10. 平日夜の残業時間はおよそ何時まで?
1. ほとんどない夜7時頃まで
 2. 夜9時頃まで
 3. 夜9時以降
11. 当直業務はなさっていますか
1. 当直している
 2. 当直はしていない
12. 医師会や公的活動(各種専門医部会、委員会など)へのご参加は?
1. 参加している
 2. 参加してもよいが、時間的余裕がない
 3. 参加してもよいが、どうしてよいかわからない
 4. 医師会の実態がわからないので態度保留
 5. 参加するつもりはない
 6. その他 ()
13. あなたが主となって介護を要する親族は?
1. いる
 2. おそらく将来はいる
 3. いない
14. 介護の主体は? 将来のご希望も含めてお願いします
1. 自宅で
 2. 介護施設
 3. わからない、考えていない
 4. その他 ()
15. 介護する立場になった時、医師としての仕事は?
1. やめる
 2. やめたくないが、おそらくはやめざるを得ない
 3. パートなど、医師としての仕事を減らして続けたい
 4. 積極的に仕事を続ける
 5. その他 ()

<現在、医療に携わっていらっしゃる方へのお尋ねです>

20. その理由は？（複数回答可）

- 1.妊娠、出産、子育てのため両立出来なかったため 2.両立が困難な職場だったため
3.子どもの世話をしてくれる保育所などが身近になかったため 4.職場の雰囲気や
めざるを得なかった 5.夫が働くことに反対だったため 6.自分の意志 7.介護の
ため 8.他の職業についているため 9.高齢のため 10.医療現場から遠ざかり、
医療を行う自信がないため 11.働く必要がないため 12.健康に不安があるため
13.その他（)

21. 今後について

- 1.医療活動に今後とも携わるつもりはない
2.医療活動を再開する予定がある
3.医療活動を再開したいが、時間的に出勤が困難
4.医療活動を再開したいが、医療を行う自信がない
5.その他（具体的にご記入下さい）

[]

22.

<その他医師会に対するご意見・ご要望等ございましたらご記入下さい>

[]

ご協力ありがとうございました。